広報 No.112 2022年（令和４年）５月１日

クリーンプラザおとくに

乙訓環境衛生組合は、向日市、長岡京市及び大山崎町の２市１町が環境行政の一部を共同して行うことを目的として設立されている一部事務組合（特別地方公共団体）です。

一般廃棄物処理基本計画を策定しました

ごみの減量、資源化や適正処理に関する施策を推進するため、令和18年度を目標年度とする「一般廃棄物処理基本計画」を策定しました。

可燃ごみの中には、紙類・プラスチック製容器包装などの資源ごみや、食べ残し・手付かずの食品が多く含まれています。

ごみの正しい分別や食品ロスを減らすことが、環境負荷の少ない循環型社会の実現や、容量が満杯に近づきつつある勝竜寺埋立地の延命につながります。

計画目標の達成を目指して、みなさまのご理解とご協力をお願いします。

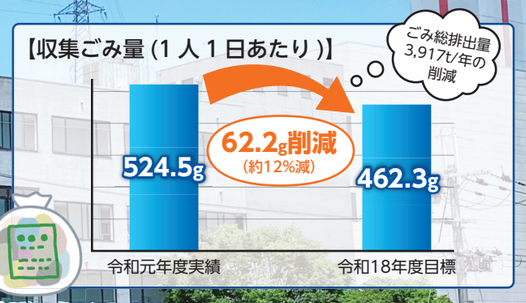
計画目標

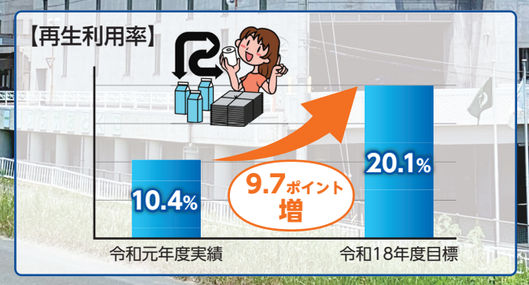
令和18年度までに達成しよう！

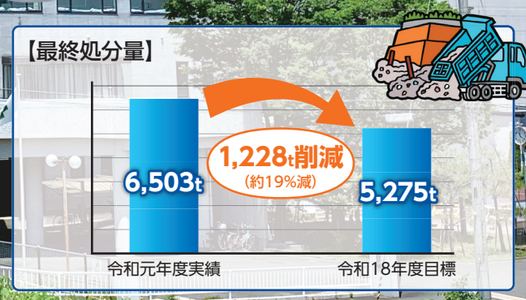
【収集ごみ量(1人1日あたり)】
62.2g／人／日（約12%）の削減

【再生利用率】
約20.1%（9.7ポイント増）に向上

【最終処分量】
1,228t／年（約19%）の削減







地球温暖化防止への取組み

組合の事業活動に伴い排出する温室効果ガスの排出量を令和12年度までに、約30%削減（対令和２年度実績比）することを目標とする「第４期乙訓環境衛生組合地球温暖化防止実行計画」を、令和４年４月に策定しました。

組合から排出する温室効果ガスの約95%は、可燃ごみに含まれているプラスチックごみを焼却処理することに伴って発生しています。

ごみの減量や３R（リデュース・リユース・リサイクル）の取組みを推進することは、温室効果ガスの削減にもつながります。

組合では、一般廃棄物処理基本計画とあわせて、地球温暖化防止実行計画の推進に取組みます。

計画の詳細については、組合ホームページをご覧ください。https://www.cleanplaza-otokuni.jp/

VEGETABLE OIL INK

広報 No.112 2022年（令和４年）５月１日
クリーンプラザおとくに
●発行 乙訓環境衛生組合 京都府乙訓郡大山崎町字下植野小字南牧方32番地 ☎(075)957-6681(代) FAX.(075)957-1257 ホームページアドレス：https://www.cleanplaza-otokuni.jp
●編集 政策推進課

議会だより

令和３年11月29日に開会された乙訓環境衛生組合議会令和３年第4回定例会並びに令和４年３月24日に開会された令和４年第１回定例会の議案及び会議結果は、右表のとおりです。

また、令和３年第４回定例会において、長岡京市議会選出議員の田村直義議員が組合議会議長に選任されました。

令和３年第４回定例会の会議結果

番号	件　名（議　案）	会議結果
10	令和３年度乙訓環境衛生組合一般会計補正予算（第２号）について	原案可決

令和４年第１回定例会の会議結果

番号	件　名（議　案）	会議結果
1	乙訓環境衛生組合情報公開条例及び乙訓環境衛生組合個人情報保護条例の一部改正について	原案可決
2	職員の服務の宣誓に関する条例の一部改正について	原案可決
3	乙訓環境衛生組合職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	原案可決
4	乙訓環境衛生組合職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決
5	令和３年度乙訓環境衛生組合一般会計補正予算（第３号）について	原案可決
6	令和４年度乙訓環境衛生組合一般会計予算について	原案可決

情報公開制度・個人情報保護制度の運用状況

乙訓環境衛生組合では、組合の保有する情報を公開し、より公正で開かれた行政を推進するため、情報公開制度を実施しています。

さらに、個人情報を適正に取り扱い、個人の権利や利益を保護するため、個人情報保護制度も実施しています。

令和３年度については、情報公開の請求及び個人情報の開示等の請求は、ありませんでした。

処理施設からのお願い

水銀を含んだ廃棄物を燃やすと、水銀が大気中に排出されます。排出量が基準値を超えてしまうと、施設を停止せざるを得なくなります。

不要になった水銀式の体温計、血圧計、温度計などを廃棄される場合は、お住いの役所・役場へお問い合わせください。

ごみの出し方でお悩みの際は、お住いの市町にご相談ください。

向 日 市　環境政策課　TEL874－2189(直)
長岡京市　環境業務課　TEL955－9689(直)
大山崎町　経済環境課　TEL956－2101(代)

令和3年度 ダイオキシン類測定結果

ダイオキシン類対策特別措置法第28条の規定に基づき、各施設から排出される排ガス等に含まれるダイオキシン類を測定した結果がまとまりましたので、右表のとおり公表します。

全ての項目について、国が定めた基準値を下回る結果となりました。今後も引き続き、より安心・安定した施設運転に努めます。

測定項目	施設名		測定結果	国の基準値
排ガス	ごみ処理施設	1号炉	0.019 ng−TEQ/㎥N	5ng−TEQ/㎥N
		2号炉	0.00088 ng−TEQ/㎥N	
		3号炉	0.060 ng−TEQ/㎥N	1ng−TEQ/㎥N
飛　灰	ごみ処理施設	1号炉	0.79 ng−TEQ/g	薬剤処理するため、基準を適用しない。
		2号炉	0.18 ng−TEQ/g	
		3号炉	1.6 ng−TEQ/g	
		固化灰	2.5 ng−TEQ/g	基準を適用しない。
焼却灰	ごみ処理施設	1号炉	0.00042 ng−TEQ/g	3ng−TEQ/g
		2号炉	0.0013 ng−TEQ/g	
		3号炉	0.083 ng−TEQ/g	
放流水	勝竜寺埋立地		0.00015 pg−TEQ/L	10pg−TEQ/L

単位・用語の解説
ng（ナノグラム）：10億分の1グラム
pg（ピコグラム）：1兆分の1グラム
TEQ：最も毒性の強いダイオキシンの毒性係数を1.0として算出される毒性等量
㎥N：0℃、1気圧の条件での気体の体積

地方自治法第243条の3第1項及び乙訓環境衛生組合財政状況の公表に関する条例の定めるところにより、財政状況を次のとおり公表します。
令和４年５月１日
管理者　前川　光

乙訓環境衛生組合の財政

令和4年4月1日現在
人　口　154,706人
世帯数　69,502世帯
面　積　32.86km²

令和４年度一般会計予算が乙訓環境衛生組合議会令和４年第１回定例会で可決されました。

令和４年度当初予算は、法令遵守を徹底し、安全・安定した廃棄物処理を推進するため、各施設の設備機器類の現状を的確に把握して適切な維持補修に努めるとともに、分別収集された資源ごみから回収した資源物や、ごみ処理施設で発電した電力の一部である余剰電力の売却による財源の確保等、廃棄物処理の適正化と財政運営の健全化を図るため、「安全・安定した廃棄物処理の推進」、「重要課題（啓発事業の検討・資源有効利用・施設老朽化対策）の取り組み」、「財源の確保」、「経常経費の削減」を基本的事項として予算編成に取り組みました。

令和４年度一般会計予算は、前年度に比べ9,942万8千円、6.3%減の14億8,029万円となりました。

主な歳入では、向日市、長岡京市及び大山崎町からの市町分担金が11億5,258万7千円と全体の約78%を占め、その他、ごみ処理施設において焼却時に発生する余熱を利用して発電した電力の売却代金や、カン・ビンなどの有価物の売払代金等があります。

主な歳出では、各処理施設の運転維持管理経費を含む物件費が5億8,486万7千円と全体の約40%を占め、その他、施設建設時などに借り入れたお金を返済する公債費、各処理施設の補修工事を含む普通建設事業費などがあります。

このような事業にお金を使います

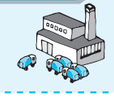
主な事務事業

し尿処理事業　24,500千円

●し尿処理計画量　約1,420キロリットル
●し尿と浄化槽汚泥の前処理、希釈調整を行い下水道終末処理施設へ効率的に投入するための予算

可燃ごみ焼却処理事業　488,225千円

●可燃ごみ処理計画量　約36,560トン
●ごみ処理施設の適切な管理運営を行い、効率的な発電・焼却処理に努めるための予算



資源ごみ・粗大ごみ処理事業　264,894千円

●資源ごみ・粗大ごみ処理計画量　約5,160トン
●分別収集で出された資源ごみと粗大ごみの適正処理により、再資源・再利用を図るための予算

リサイクル啓発事業　3,017千円

●循環型社会の構築に向けた、より効率的・効果的な廃棄物の資源化や埋立地の延命化に向け、さらなる分別収集の徹底を啓発するための予算

埋立処分事業　101,689千円

●焼却残灰処分計画量　約5,850トン
●現有の勝竜寺埋立地を延命するため、焼却残灰を組合場外処分するための予算

令和３年度財政状況の公表　【令和４年３月31日現在】

◎予算執行状況（歳入）

（単位：千円）

区　分	予算現額	収入済額 上半期（4月～9月）	収入済額 下半期（10月～3月）	収入済額 合　計	収入率（%）
分担金及び負担金	1,315,965	457,212	647,593	1,104,805	84.0
使用料及び手数料	174,896	88,063	85,496	173,559	99.2
財産収入	42,364	9,789	26,957	36,746	86.7
繰入金	56,100	56,100	0	56,100	100.0
繰越金	19,679	19,679	0	19,679	100.0
諸収入	24,011	5,617	15,927	21,544	89.7
合　計	1,633,015	636,460	775,973	1,412,433	86.5

◎予算執行状況（歳出）

（単位：千円）

区　分	予算現額	支出済額 上半期（4月～9月）	支出済額 下半期（10月～3月）	支出済額 合　計	執行率（%）
議会費	1,237	525	563	1,088	88.0
総務費	248,530	77,214	161,892	239,106	96.2
衛生費	657,191	255,049	325,414	580,463	88.3
事業費	295,509	36,722	93,780	130,502	44.2
公債費	426,548	213,252	213,252	426,504	100.0
予備費	4,000	0	0	0	0.0
合　計	1,633,015	582,762	794,901	1,377,663	84.4

※上記の表は、令和4年3月31日現在の状況です。出納整理期間の令和4年4月1日から令和4年5月31日までについては、含みません。

◎財産の状況

区　分	土　地	建　物	出資金	物　品	基　金
現　在　高	68,635.79㎡	19,680㎡	300千円	38台	120,545千円

※物品は、乙訓環境衛生組合物品会計規則による重要物品（取得価格20万円以上）を掲載しています。

◎組合債の状況

（単位：千円）

区　分	令和2年度末現在高	令和３年度 起債額	令和３年度 償還額	令和4年3月末現在高
普　通　債	3,531,383	0	420,160	3,111,223
合　　計	3,531,383	0	420,160	3,111,223

◎一時借入金の状況

（単位：千円）

区　分	現在高
一般会計	0

※予算で定めた一時借入金の借入れの最高額は30,000千円である。

令和4年度　循環型社会構築に向けた廃棄物適正処理予算

14億8,029万円

対前年度比 6.3%減

令和４年度当初予算の内訳

●歳　出（目的別）

（単位：千円）

区　分	4年度予算額	構成比(%)	前年度比増減
議会費	1,501	0.1	△ 16
総務費	164,852	11.1	△ 630
衛生費	677,799	45.8	383
事業費	304,496	20.6	△ 259
公債費	327,642	22.1	△ 98,906
予備費	4,000	0.3	0
合　計	1,480,290	100.0	△ 99,428

●歳　入

（単位：千円）

区　分	4年度予算額	構成比(%)	前年度比増減
分担金及び負担金	1,152,587	77.9	△ 163,378
使用料及び手数料	174,699	11.8	5,969
財産収入	58,067	3.9	36,044
繰入金	77,600	5.3	21,500
繰越金	2,000	0.1	0
諸収入	15,337	1.0	437
合　計	1,480,290	100.0	△ 99,428

●歳　出（性質別）

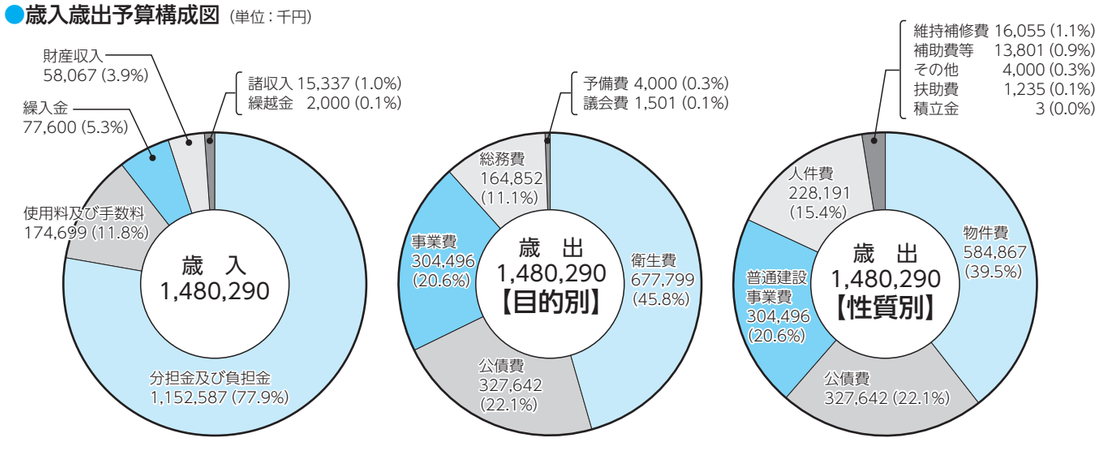
（単位：千円）

区　分	4年度予算額	構成比(%)	前年度比増減
人件費	228,191	15.4	△ 2,422
扶助費	1,235	0.1	△ 45
公債費	327,642	22.1	△ 98,906
普通建設事業費	304,496	20.6	△ 259
物件費	584,867	39.5	4,876
維持補修費	16,055	1.1	△ 2,812
補助費等	13,801	0.9	144
積立金	3	0.0	△ 4
その他	4,000	0.3	0
合　計	1,480,290	100.0	△ 99,428

●歳入（収入）の前年度比較

・構成市町からの分担金及び負担金が1億6,337万8千円減りました。
・使用料及び手数料が596万9千円増えました。
・繰入金が2,150万円増えました。

●歳出（支出）の前年度比較

・ごみ処理施設及びリサイクルプラザ施設の光熱水費の増加に伴い、物件費が487万6千円増えました。
・平成23年度に借り入れたごみ処理施設分の地方債の元利償還が終了したことに伴い、公債費が9,890万6千円減りました。

●歳入歳出予算構成図（単位：千円）